

2012年12月10日
プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社
公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

参考資料

P&Gとセーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 東日本大震災被災地における継続的な子ども支援 「のびのび遊ぼう！おやこひろば」を開催 大型遊具を揃えた室内あそび場を設置 子どもたちの歓声響く

P&G（本社：神戸市）と公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン（SCJ）は、東日本大震災の被災地の子ども支援として、11月17日（土）・18日（日）に宮城県石巻市にて、また12月8日（土）に岩手県大槌町にて、「のびのび遊ぼう！おやこひろば」を開催いたしました。

これは、両者が5月に共同で発表した、P&GとSCJの連携による被災地の子どもへの継続的支援の一環で、6月に東松島市で第1回目を行い、このたび石巻市で2回目、岩手県大槌町で3回目の開催が終了しました。

「のびのび遊ぼう！おやこひろば」は、震災の影響で公園や園庭が不足し、日常生活において体を動かすことが減っている被災地の子どもに、全身を使って楽しむ大型遊具を中心とした室内あそび場で遊んでもらうイベントです。当日は、近隣に住む多くの親子がイベントに参加、日ごろのストレスを忘れ、のびのびと遊びを楽しむひと時を過ごしました。

「のびのび遊ぼう！おやこひろば」の開催場所および参加人数は以下のとおりです。

11月17日・18日 石巻市「鹿妻南 コミュニティーハウス心の家」 参加人数 49組 172名

12月8日 岩手県大槌町 城山体育館 参加人数 37組 117名



11月17日、石巻市
「南鹿妻コミュニティーハウス心の家」にて



12月8日 岩手県大槌町
城山体育館にて

次回の「のびのび遊ぼう！おやこひろば」は2013年3月に岩手県山田町での開催を予定しています。

P&GとSCJは、今後も連携して、被災地復興の原動力である子どもとその保護者に対する支援に取り組んでまいります。